

が、評議會と身を切らねば要出條件の交渉は成さ  
ない。評議會を注出せよと云ふ目的のた  
り、今も述べて評議會と對抗して、あるか合祀例の  
豫期の文し評議會の結束固く評議會を以て一ヶ日  
にあらんは善解決の曙光を見ず唯早組令を認め  
ず認めよとの感情問題と化し經濟界より敵に思  
想界となつ問題の中心を敵に双方共し積極的の解  
決の具体的方向に向ふ如く蓋之要化する能なる  
を死つ、ある現状に對し所謂三井系一派は社長  
の今日近いの態度に飽き足らざる評議會も早やし解決也